

## 登録団体概要書

(2022年2月作成)

(ふりがな) 団 体 名	にんていとくていひえいりかつどうほうじんぐりーふわーく 認定特定非営利活動法人グリーンワークかがわ		
代表者職・氏名	理事長 杉山 洋子		
主たる事務所の 所 在 地	〒760-0020 香川県高松市錦町2丁目12-17 アルファ二番町501号室		
連 絡 先 等	電 話	090-6288-1011 (事務局)	F A X
	e-mail		
	ホームページ	<a href="https://www.griefwork.jp/">https://www.griefwork.jp/</a>	
法人設立年月	2009年	11月	正会員数 57人
活 動 目 的 (定款に記載された目的)	市民に対して、グリーンワーク（対象喪失に伴う悲嘆のプロセス）に関する事業を行い、心の健康の保持増進に寄与することを目的とする。		
主たる活動分野	保健、医療又は福祉の増進を図る活動		
活 動 状 況	主 な 活 動	大切な人との死別を経験された方が、その悲嘆の過程で孤独感や絶望感に支配されないよう対話や学習の場を提供する。死別に限らず、日々起こる様々な対象喪失による悲嘆の過程を見守り、個人のQOL（生活の質）向上のため心理面でも支援を行う。グリーンワークを支援する人材を育成する。	
	活 動 地 域	主に香川県内であるが県外への講師派遣等も要請があれば行っている。	
	活 動 頻 度	通年。事業内容によって随時、毎週、毎月、年に1～5回、毎年1回一定期間のみ等。	
	過 去 の 事 業 実 績	活動自体は2000年7月から始まり、2009年にNPO法人を取得し、2015年には香川県の認定を受け現在に至る。行政・医療機関・一般と連携し様々な場でグリーンワークについて普及啓発を行っている。2021年には法人取得10周年シンポジウムを行った。	
今後の活動方針	グリーンワークが地域に広く浸透し、人々の心の健康の保持増進に寄与できるよう取り組み続ける。10周年記念シンポジウムのテーマでもあった「泣いてもいいんだよ!」～悲しみを語り合える社会へ～の通り、私たち皆が安心して悲しみや気持ちを語り合える社会となるよう、誰もが理解できる言葉でグリーンワークについて普及啓発を続けていく。		

県民へのPR	「グリーフワーク、グリーフケア」は専門家でなければ出来ないことではありません。私たち皆がそれぞれの喪失・気持ちに向き合うというとてもシンプルな心の作業です。皆様のご寄付のお陰で私たちはグリーフワークの大切さを広く広めることが出来ています。誰もが安心して気持ちと向き合える社会となるよう、皆様のご協力・応援を心からお願い致します。
--------	--

(注1) 団体登録された場合、この概要書は、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

活動状況報告書

(2022年2月作成)

団体名 認定特定非営利活動法人グリーンワークかがわ

登録要件	登録要件に関する団体の活動状況等
<p>広く県民を対象とするNPO活動を行っていること</p>	<p>定款第5条に基づき下記の活動を行っている。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) グリーンワークに関する普及啓発                      ニュースレターの発行，ホームページの運営，ガイドブック頒布，プロシユール作成・配布，公開セミナー，シンポジウム，街頭キャンペーン</li> <li>(2) グリーンワークに関する技術援助                      他機関が主催する事業への講師派遣</li> <li>(3) グリーフカウンセリング                      個別面接，身近な人を亡くした方のグループミーティング，喪失を経験した子どもの親保護者のグループ「ひまわりミーティング」，ヘルプラインかがわと自死予防ホットラインかがわ</li> <li>(4) グリーンワークに関する教育研修                      認定カウンセラー研修</li> <li>(5) グリーンワークに関する人材育成                      グリーフカウンセラー養成講座基礎コースの開催，グリーフカウンセラー資格更新，グリーフカウンセラーの認定，講師育成</li> <li>(6) グリーンワークに関する調査及び研究                      会員アンケート調査</li> </ol>
<p>より公益性の高いNPO活動を行っていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な人を亡くした方のグループミーティング，喪失を経験した子どもの親保護者のためのグループミーティング「ひまわりミーティング」では広く心の危機にある方で，行政・医療機関で抱いきれない部分の心のケアをサポートしている。</li> <li>・グリーンワーク週間（3月11日～16日）には街頭キャンペーンを行い，喪失と向き合う作業「グリーンワーク」について広く知ってもらえるよう努めている。</li> <li>・毎週土曜日に認定グリーフカウンセラーによる無料電話相談の「自殺予防土曜ホットラインかがわ」を行い電話での自殺予防活動に努めている。</li> <li>・毎年複数回開催している公開セミナーでは当法人の認定カウンセラーが講師となり，様々な視点からグリーンワークについて紹介，誰もが垣根なくグリーンワークについて学べる場となっている。</li> <li>・グリーンワーク・ケアが広く認識され，実践されることで自殺予防にも繋がると考え，当法人のミッションの一つとしている。</li> </ul>

活発なNPO活動を継続的に行い、当該活動に発展性及び模範性があること

- ・法人設立当初から当法人の認定グリーンカウンセラー、ヘルプラインカウンセラーがカウンセリングの現場での現状や問題を話し合うカウンセラー会議を毎月開催し、その後は勉強会を続けている。
- ・2011年から毎年2～5回の公開セミナーを開催し、広く一般にグリーンワークの普及に努めている。
- ・各種グループミーティングをそれぞれ月1回定期的に開催している。
- ・毎週電話相談の窓口を開き、認定カウンセラーが対応している。
- ・電話、対面共に随時個人カウンセリングに対応できるよう専任のコーディネーターを置いている。
- ・認定カウンセラーについては資質の確保を図るため、資格取得後も更新制度を設けている。
- ・認定カウンセラー資格認定規則に基づき、継続的に研修を行っている。
- ・NPO活動を健全に行うために、理事研修も継続的に行っている。

(注1)この報告書は、団体の活動内容が登録要件を満たしているかを審査するための資料として用い、また、団体登録された場合、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(注3)活動の状況等が分かる資料等があれば添付ください。